



碧南ロータリークラブ週報

第2916回例会 令和元年7月3日(水)

- 会長 伊藤 正幸
- 幹事 黒田 泰弘
- 会場監督(SAA) 永坂 誠司

2019-2020 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp



- 会報委員 鈴木きよみ・林 俊行・平松則行・石川鋼勇

● 斉 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト唱和

● 本日のお弁当

大正館

● 本日の卓上花

スプレーバラ、スプレーカーネーション

会長・幹事バッチ伝達



鈴木直前会長から伊藤新会長へ



角谷直前幹事から黒田新幹事へ

会 長 挨拶

こんにちは。大変緊張しております。
まずもって、山中寛三先生には本当にたくさんのお教えいただきました。感謝申し上げますと共にご冥福をお祈り致します。



伊藤正幸会長

歴代の会長さんが大変座り心地のしっくりとこない席というふうに仰います。本当にそのように感じております。前会長の鈴木健三先生は立派にこの職責を全うされましたことを心から敬意を申し上げる次第でございます。60周年という大きな節目の年度を加藤実行委員長と阿吽の呼吸で立派に鮮やかに成し遂げられました。見事ございました。また、会長を支えてこられました新美副会長、角谷幹事、大変ご苦労様でございました。

今年度、伝統ある碧南 RC 第 61 代会長という重責を拝命し、その責任の重さを痛感致している次第です。19 年余り前、ロータリークラブに入会を許されましてご挨拶をさせていただいた時、この私にロータリーが務まるのかという不安な気持ちであったことを昨日のように思い出しますけれども、本日は私に会長という大役が 1 年間務まるかどうかという入会時とは違ったプレッシャーで押し潰されそうでございます。弱い自分が様々な誘惑に負けてしまっているのではないかと、健康を害するのではないかと数多の不安がよぎりますけれども、皆様にご迷惑をお掛けしないよう、気持ちを引き締めて参ります。杉浦副会長、黒田幹事をはじめ、有能な役員・理事の皆様、そして、会員の方々のご協力をいただき船出をさせていただきます。

奥田先生にあやかりまして、歌を披露させていただきます。「熟田津に船乗りせむと月待てば潮もかなひぬ今は漕ぎ出でな」額田王の歌でございます。熟田津に船出しようと月を待っていると潮の流れも丁度良くなった。さあ、今こそ漕ぎ出そう。という意味だそうでございます。

今日から私にとりまして、今までの人生で一番長い 1 年の船出になろうかと思っておりますけれども、1 年後、恙なく無事に帰還できますよう、会員の皆様のロータリーの友情とご指導、そして、ご鞭撻を賜りますよう、高い席からではございますが伏してお願い申し上げます、会長挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 他クラブの例会変更は、幹事報告書の通りになります。
- ・ ロータリーレートの変更のお知らせが届いております。
7 月は 108 円となります。
- ・ 名古屋北 RC より「マーク・マローニー RI 会長出席例会」のご案内が届いております。
- ・ 米山梅吉記念館より「創立 50 周年記念式典」開催のご案内が届いております。
- ・ 碧南 RC ホームページ更新のお知らせということで、ID とパスワードが記載通りとなりますので、よろしくお願い致します。
- ・ 次回はインフォーマルミーティングとなります。17 時 30 分より当商工会議所にて行いますので、お間違いのないようによろしくお願い致します。また、次回以降クラブフォーラムと致しまして、7 月 17 日、24 日、31 日の 3 回に亘り、各委員会の方針発表を予定していますので、日程のご都合がつかない場合は早めに幹事までご連絡願います。



黒田泰弘幹事

- ・ 来年の6月にハワイのホノルルにて開催されます世界大会の件ですが、中部国際空港の飛行機チケットは今年1月で既に完売となってしまい、落胆しておりましたが、他クラブのご厚志により6名分のJTBチケットをお譲りしていただけるというお話を急遽いただきました。参加を希望される方は来週の8日（月）までに事務局にお申し出ください。
- ・ 10月12日に例会として予定させていただきましたWFFですが、チケットはメンバー分しか用意しておりません。その他の人数分を希望される方は本日申し込みを回しておりますので、そちらにご記入願います。また、同時に協賛依頼もさせていただいておりますので、そちらの方も是非ご協力いただけたらと思います。
- ・ 新入会員オリエンテーション開催のご案内を関係者の皆様のメールボックスに入れさせていただきますので、ご一読願います。
- ・ 31日の例会の昼食はうなぎということなので、ダメな方は事前に事務局までお申し出ください。
- ・ 本日、例会終了後に第1回理事会を開催致しますので、関係のメンバーの方は201号室にお集まりください。

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 64 名（内出席免除者 15 名の内出席者 9 名） 出席者 52 名	
出席対象者 52/58 名	出席率 89.66%
欠席者 12 名（病欠者 0 名）	

<ニコボックス>

- 碧南ロータリー応援団長 伊藤新会長には誠に申し訳ありませんでした！ ガンバレ、君なら出来る！！ ただし、①患者が一番、②家族が二番、③友情が三番、④・・・？ プロのRC Manは必要ありません。たまに口を開けに行きます！
- 伊藤 正幸君 有志の方よりの「おうえん」をいただきました。うれしいかぎりです。一年間よろしく願いいたします。
- 杉浦 保子君 今年度、当クラブの副会長を就任することになりました。一年間よろしく願いいたします。
- 岡本 明弘君 本年度、エレクトとして伊藤会長の下で勉強させて頂きます。一年間、宜しくお願い致します。
- 黒田 泰弘君 本年度、幹事をさせて頂きます。皆様よろしく願い申し上げます。
- 鈴木 泰博君 副幹事の鈴木です。今年一年よろしく願いします。
- 鈴木 並生君 本年度最初の例会に欠席で申し訳ありません。よろしく。
6月28日開催の第44回交通安全観音像建立式典に多くの皆様のお参り

をいただき、ありがとうございました。特に加藤良邦さんに大変お世話になりました。

- 長田 豊治君 ロータリー財団委員長として一年間お世話になります。
- 木村 徳雄君 伊藤会長、頑張れ！！
- 新美 惣英君 ロータリー情報委員会委員長を拝命しました。よろしくお願ひ致します。
- 山中 寛紀君 過日の故山中寛三の葬儀には沢山の会員の皆様にお参り頂いたのみではなく、受付等お手伝い頂き、厚く御礼申し上げます。また、会から過分なるご芳志を賜りましたが、この分につきましては、ニコボックスと今年度の米山奨学寄附に回させて頂きたいと存じます。
- 今年度米山記念奨学委員会委員長を仰せつかりました。宜しくお願ひ致します。早速ですが、この分は奨学会への寄附に回させて下さい。
- 新美 雅浩君 クラブ奉仕委員長として一年間、宜しくお願ひ申し上げます。
- 角谷 修君 先日、木村さんには大変お世話になりました。ありがとうございます。
- 杉浦 栄次君 職業奉仕委員会、1年間お世話になります。よろしくお願ひいたします。
- 藤関 孝典君 本年度、会員増強委員長を務めさせて頂きます。よろしくお願ひします。
- 永坂 誠司君 SAAを務めさせて頂きます。宜しくお願ひ致します。
- 大竹 密貴君 今年度、会計を務めさせて頂きます。どうぞよろしくお願ひ致します。
- 岡本 耕也君 本年度より青少年奉仕委員長を務めさせて頂きますので、よろしくお願ひ致します。
- 杉浦 秀延君 一年間プログラム委員会でお世話になり、ありがとうございました。
- 7月1日発行ロータリーの友7月号には、去る1月23日例会卓話講師、宮内庁式部職 鶴匠 山下哲司様の記事が掲載されました。委員の杉浦保子様より『役目終え 見上げる空に 雲の峰』美句を拝領。良き委員会メンバーに恵まれ心より感謝します。
- 貝田 隆彦君 国際奉仕委員長として、一年務めさせて頂きますので、よろしくお願ひします。
- 梶川 光宏君 本年度、プログラム委員会委員長をつとめさせて頂きます。一年間宜しくお願ひ致します。
- 杉浦 邦彦君 出席奨励ニコボックス委員長として一年間宜しくお願ひします。
- 山口日出子君 広報雑誌委員長を務めさせて頂きます。一年間よろしくお願ひ致します。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

13日 伊藤 健児君 15日 木村 徳雄君 30日 奥津 順司君

奥様誕生日

5日 黒田 泰弘君の奥様 真美子様 11日 植松 敏樹君の奥様 圭子様
20日 角谷 信二君の奥様 晴美様 22日 永坂 誠司君の奥様 るみ様
23日 清澤 聡之君の奥様 トキ様

入会記念日

- 1日 長田 銑司君、倉内 裕君、新美 真司君
- 2日 岡本 明弘君
- 3日 木村 徳雄君、角谷 信二君、清澤 聡之君、竹中 誠君、岡本 耕也君
- 4日 長田 一希君、石井 和哉君
- 5日 杉浦 勝典君、長田 豊治君、石橋 嘉彦君、新美 宗和君、新美 惣英君、
角谷 修君、黒田 泰弘君
- 6日 森田 英治君、榊原 健君、鈴木 泰博君
- 7日 加藤丈太郎君、平岩 辰之君
- 8日 小林 尚君

クラブフォーラム

「役員挨拶」

会長挨拶 伊藤正幸会長

それでは、改めましてご挨拶をさせていただきたいと思いま
す。



伊藤正幸会長

本年度のマーク・ダニエル・マローニーRI 会長は、2019-2020
年度 RI のテーマを「ロータリーは世界をつなぐ」と致しました。皆様ご承知の通りでござ
います。若い弁護士としてシカゴにやってきたポール・ハリスがロータリーを創設した一番
の理由は、「見知らぬ街で志を同じくする人たちがつながることである。」とマローニー会長
は述べられまして、「1世紀以上たった今、世界では当時想像もできなかった方法で友情とネ
ットワークを築くことが数多存在するけれども、ロータリーにおけるつながりは独特で他に
類を見ない。」というふうに強調されております。

これを受けまして伊藤靖祐ガバナーは、2019年の国際協議会のマローニー会長エレクトの
講演の中で、一番印象に残っていたことはどういう内容だったのかということをお話していま
した。それは2018年に起こった記録的な出来事ということでございます。その記録的な出来
事とは何かと言いますと、ロータリーの退会者数が過去一番最高であったというふうなこと
でございました。「穴だらけのバケツに水を注ぐようなもの」というふうな表現をされました
けれども、「根本から変える時が来ていることは明らかである。」というふうにマローニー会
長は断言をされています。工夫のない会員増強が成長のない20年間をもたらした。また、ま
さにバブル崩壊後の失われた20年が日本では取り沙汰されましたけれども、ロータリーも今
までの20年が何であったのかというふうな厳しい指摘でありました。

2016年、ロータリーは大きな潮目に自ら舵を切ったというふうに言われております。柔軟
性と多様性が求められまして、定款細則の変更がなされ、クラブという単位の中で職業人が
集まり、奉仕をする人々の団体から国際社会とつながりを持って団体で奉仕をすることを取
り入れる方向性がはっきりと示されました。世界の多くの会員が手を携えて行う大きな奉仕
の輪の必要性が今や世界中の会員に求められているということは皆さんご承知の通りである

というふうに思います。

マローニー会長は4つの重点項目を示されました。

1. ロータリーを成長させる。
2. 家族とロータリー活動が補完関係になるような文化を創生する。
3. リーダーシップの意識を変化させる。
4. 国連との関係に焦点を置く。

ということでございます。

これを受けまして伊藤靖祐ガバナーは、「グローバルに考え 地域社会とつながり ロータリーを成長させよう」～ポスト平成のクラブをデザインする～を地区方針として掲げられました。持続可能性というのは、現在全世界でキーワードになっていると思いますけれども、「多様性と柔軟性が組織の成長の大きな因子であり、知的多様性と革新的柔軟性こそがお互いの違いを超えて深く意義ある形につながり、そのつながりを地域に発展させて職業上のネットワークを広げ、ロータリークラブの公共イメージの向上と共にロータリークラブを成長させよう。」というふうに説かれております。

チャールズ・ダーウィンの言う自然淘汰ということがございますけれども、「自然淘汰された個体は環境の変化にうまく順応して、そこで生き延びて繁殖した個体であり、その結果として特別の進化を遂げた個体。」ということだそうでございます。個々のクラブの中に様々な要素を取り込んでおくことが自然淘汰により適応的な進化を遂げていくことを示しているというふうに思います。

そこで私共碧南 RC の 2019-2020 年度の方針と致しまして、5項目を挙げさせていただきました。まず、「原点回帰」でございます。ロータリーを成長させるために伊藤ガバナーは会員を増強させるためにも例会のあり方を見直そうじゃないかというふうに問いかけをされる訳ですけれども、そもそも私共碧南 RC の成長とはどうあるべきかというところが重要であるというふうに思います。ロータリーの中核となる価値観が5つございまして、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップでございます。この内の高潔性 (Integrity) が碧南 RC の伝統であると私は考えております。マローニー会長は新しい会員モデルを作って、ロータリー入会への新しい道を作るべきと言われますが、やはり私共碧南 RC は原点回帰こそクラブの成長の強力な推進エンジンであるというふうに思います。ロータリーの友に「ロータリークラブの例会はロータリーの会員からロータリアンへと心の改善を図る場です。例会出席を続けているといつの間にかロータリアンの心に全員が芽生えています。そして、全員に溢れたロータリアンは誰に言われてなくても奉仕の道を歩むことになります。」とありました。私事で恐縮ですが、子供の頃に父がロータリーに行ってくるというと誇らしい気になったことが思い出されます。ここがまず1つ目の方針「原点回帰」というふうになります。そして、家族会への多くのご家族の参加をお願いしたく存じます。これはマローニー会長の2つ目の重点項目で、「家族とロータリー活動が補完関係になるような文化を創生していく。」というふうに思います。原点回帰、例会の充実、クラブ奉仕を第一としたいというふうに思います。

そして、2つ目が「戦略委員会の開催」でございます。ガバナーの活動指針に「クラブ戦略

委員会で例会と奉仕のあり方を見直す。」とありますので、戦略委員会を開催して例会と奉仕のあり方を検討致します。

3つ目は「奉仕活動の充実・地区活動への協力」として、10月12日、13日開催のWFFで例会を開催し、地区活動への協力とガバナー活動指針のポリオ撲滅への貢献をしたいというふうに思います。

4つ目の「会員増強」につきましては、ロータリー賞の条件の1つにもございます「職業分類調査を実施し、地域社会にあるビジネスと専門職の実情に沿った会員基盤を築くために活動する。」とありますので、会員選考職業分類委員長の榊原健先生は大変お役目ご苦勞様でございますけれども、職業分類調査をしていただきたいというふうに思います。

5つ目の「ガバナー活動指針の実践」は、まさに今までの4項目にある通りでございますけれども、ロータリー賞への挑戦もお許しをいただきたいというふうに思いますので、それぞれ関係される各委員長の皆様にはご苦勞をお掛けして恐縮でございますけれども、会員の皆様にもご理解とご協力を是非ともよろしくお願い致します。また、個々のお願いと致しまして、クラブ奉仕委員会の皆様には、会員の皆様のMy Rotaryの登録の推進をお願いしたく存じます。会員の皆様、My Rotaryの登録を是非よろしくお願いしたいと思っております。そして、米山記念奨学委員会、ロータリー財団委員会へのご協力もお願いをしたく存じます。

私共、地域で喜んでもらえるロータリークラブを目指したいというふうに存じます。我が碧南RCは昭和34年4月8日に24名の会員で産声を上げ、認証式典では伊勢湾台風という未曾有の災害の直撃を受けて、世界に類のない僅か10名程の出席者による認証伝達式を出発点として、60年という輝かしい誇りある歴史を積み重ねて参りました。創立以来、多くの先輩のロータリアンによってつながれた碧南RCの良き伝統というタスキをこれからも未来へ引き継いでいかねばなりません。碧南RCの未来が会員一人一人の手に委ねられています。本年も碧南RCの歴史と伝統を受け継ぎ、時代に即した楽しい居心地の良いクラブ運営を目指します。地域に喜ばれ、会員の皆様とロータリークラブを楽しむことが私の望みでございます。そして、それができれば最高だというふうに思っております。

以上、拙いご挨拶でございますけれども、1年間どうぞよろしくお願い致します。

副会長挨拶 杉浦保子副会長

今年度、当クラブの副会長を務めることになりました杉浦保子です。

私の人生のエピローグにこんな大役が訪れるとは夢にも思っておりませんでした。伊藤会長から昨年9月に副会長の依頼があった時、「ただ私の隣に座っていてくれたらそれだけでいいので。」と仰いました。そのお言葉をお聞きして、私は首を縦に振って頷いてしまいました。それでとうとう今日のこの日を迎えてしまいました。

先頃、鬼籍に入られた碧南RCの最後のチャーターメンバーであられた山中寛三先生がこよなく愛された碧南RCのために微力ながらお役に立てるよう努めて参ります。会長の年度



杉浦保子副会長

方針が豊かな人間関係を育む中で進められ、RI テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」に相応しい年度となるように会長の補佐役として努めて参ります。会員の皆様のご活躍を願うと共に格別のご指導とご協力をお願い申し上げます。

今日は皆さんに言葉のプレゼントを持参致しました。当店がリニューアルする際、私が不安で胸が張り裂けそうになる日々を送っていた時にたまたま手にした医学博士の佐藤富雄さんの「口ぐせはいい人生をつくる」という本を図書館で目にしました。「自分に起きることはいかなることも自分にプラスになることである。自分に起きることはいかなることでも自分で解決できることである。自分に解決できないことは自分には起きない。自分に起きた問題の解決策は思いがけない方向からやってくる。だから今お手上げ状態でも決してめげてはならない。」私もめげずにリニューアルして頑張っている。そして、今回このロータリークラブの大役を引き受けるに当たり、皆様のご協力を得まして頑張っている1年を過ごしていきたいと思っております。

最後に恥ずかしながらの一句です。「大役に 身を引き締めて 夏はじむ」終わります。

幹事挨拶 黒田泰弘幹事

本年度、幹事という大役をさせていただきます黒田です。

はじめに伊藤会長よりお声掛けをいただいた時に私よりも優秀な方、先輩がたくさんいるのになぜ私なんだろうと思いました。これまで伊藤会長とは一度も委員会をご一緒させていただいたこともなく、私自身、背の高い方が苦手な近寄ることでもなかったからです。また、伊藤会長といえばお仕事はもちろんのことゴルフもやられ、お酒もいけて社交的な人格者でございます。それに対して私はゴルフもお酒もダメで、暇さえあれば古いものを磨いているといういわゆるオタクと呼ばれる人種で、全く正反対でございます。しかし、1つだけ共通点を見つけました。それは結婚記念日が同じということです。まあ、そのことが私を拾っていただいた最大の理由ではないかと勝手に思っております。そんな私ですので、伊藤会長の顔に泥を塗るのではないかとされているメンバーの皆さんも多いと思っております。それを覆すように私は今年度最大限に努力して参りたいと思っております。

月初めに四つのテストを唱和させていただいておりますけれども、私はその度に身の引き締まる思いをしています。非常に意味が深すぎてどのようにしたらいいのかということをも未だにわかっておりません。しかし、その中で「みんなのためになるかどうか」ということを自分に言い聞かせまして、本年度の幹事の運営に努めて参りたいと思っております。とはいえ、ロータリークラブの運営といえば、皆様のご協力が不可欠でございます。本年度も皆様の一層のご協力を切にお願い申し上げます。簡単ではございますが私の挨拶と代えさせていただきます。

皆様、1年間よろしくお願い申し上げます。



黒田泰弘幹事

次回例会案内

令和元年7月17日（水）

クラブフォーラム「各委員長方針説明」